東北農政局 農林水産物・食品等輸出関連情報メールマガジン

令和6年6月5日<第231号>

編集・発行 農林水産省東北農政局経営・事業支援部輸出促進課

協力東北地域農林水産物等輸出促進協議会

★トピックス★

- ○輸出実績・輸出先国の規制に関する情報共有○
- 1【お知らせ】2024年4月の農林水産物・食品の輸出実績について
- 2 【注意喚起】輸出された日本産農林水産物・食品の各国・地域における水際検査結果について
- ○展示会・商談会に関する情報共有○
- 1 【募集】商談成約率が高い「沖縄大交易会」のご案内について≪対面:7月12日、オンライン:8 月30日まで≫
- ○補助事業に関する情報共有○
- 1【募集】輸出先国規制対応に係る専門家による現地指導のご案内について
- ○関係省庁・支援機関による情報共有○
- 1【情報共有】海外展開を検討中の企業の皆様へ(東北経済産業局)
- 2【お知らせ】「2023年度 市場価格調査(品目別、主要都市別)」を公開しました!

★発信者からの一言★

6月は食育月間。

私が考える最もシンプル且つ美味しいと思う食べ物は「おむすび」ですが、漢字では「御結び」と書きます。この機会に普段何気なく包まれている具材にも目を向けてみてはいかがでしょうか。おむすびを通して生産者と消費者の関係がより密接になることを願っております。

<全国のおむすびレシピ>

https://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/soukatu/recipe.html

【お知らせ】2024年4月の農林水産物・食品の輸出実績について

2024年4月 1.172億円(前年同月比-6.1%)

輸出額內訳:農産物 821 億円、林産物 62 億円、水産物 288 億円

- ■1-4月の輸出額の増加が大きい主な品目
 - 1位 ソース混合調味料(+38億円)
 - 2位 緑茶 (+35 億円)
 - 3位 丸太(+19億円)
- ■詳細は下記 URL よりご覧ください。

https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/e info/zisseki.html

【注意喚起】輸出された日本産農林水産物・食品の各国・地域における水際検査結果について

農林水産省から、主な輸出先国・地域で最近公表された水際検査結果についてお知らせいたします。 昨今の日本産農林水産物・食品(以下「日本産食品」。)の輸出の増加に伴い、輸出先の水際検査において残留農薬や食品添加物の基準不適合並びに証明書の不備等を理由に通関できない事案が見られます。

≪注意≫

ALPS 処理水の海洋放出を受けて、中国・香港・マカオ・ロシアが規制を強化しております。

https://www.maff.go.jp/j/export/e-shorisui/kaiyou_houshutsu.html

- ○中国(日本産食品の違反件数は全250件中11件、2024年3月)
- ・日本の違反11件のうち上海税関におけるものが5件で最多。
- ・公表されている不合格理由は、菓子類の「要求に従った証明書又は合格証明書類の未提出」が 5 件で最多。
- ○台湾(日本産食品の違反件数は全45件中7件、2024年3月)
- ・残留農薬基準超過4件(メロン中のニテンピラム1件、カレー粉中のホスフィン1件、いちご中のメパニピリム1件、いちご中のビフェナゼート、フロニカミド及びフルジオキソニル1件)。
- ・重金属基準違反1件(ホタルイカ中のカドミウム)。
- ・汚染物質基準違反1件(サンマ節中のベンゾピレン)。

≪注意≫

- ・台湾向けいちごについて、衛生福利部食品薬物管理署は水際検査で残留農薬基準超過が確認された場合、当該輸出事業者からの日本産生鮮いちごの輸入検査申請の受理を一定期間停止する措置を実施しています。
- ・台湾向け輸出貝類の衛生証明書の発行方法が、2024年6月1日発行分より紙発行から電子発行に切り替わります。証明書原本をシステムからダウンロードすることになるため、申請者は紙媒体での受取が不要となります。電子発行への切替にあたり、申請方法等に一部変更が生じますので、具体的な手順は、下記 URL をご確認ください。

https://www.maff.go.jp/j/shokusan/hq/i-4/attach/pdf/yusyutu_shinsei_asia-533.pdf https://www.maff.go.jp/j/shokusan/hq/i-4/yusyutu_shinsei_asia.html#taiwan

- ○香港(日本産食品の違反件数3件、2024年4月)
- ・処理水放出に伴う規制(10 都県産水産物の輸入停止関連) (シャコ)。
- ・原発事故に伴う規制(福島県産野菜の輸入停止関連)(うるい)。
- ・放射性物質検査証明と輸出事業者証明の添付漏れ(かんしょ)。
- ○韓国(日本産食品の違反件数1件、2024年3月)
- ・リステリア菌基準規格の超過1件(冷凍水産物(ホタテ貝柱))。
- ○タイ(日本産食品の違反件数4件、2024年4月)
- ・残留農薬基準値違反 4 件(セロリ:クロルフェナピル、ホウレンソウ:パラコート、もも:テブフェ

ンピラド、ぶどう:テブフェンピラド)。

- ○米国(日本産食品の違反件数16件、2024年4月)
- ・規格不合格品 15 件(魚:不衛生品)。
- ・不適切表示1件(めん類:重量、栄養情報等表示漏れ)。
- ○EU (日本産食品の違反件数1件、2024年4月)
- ・証明書の添付漏れ1件(冷凍品:乳製品を含む混合食品に対する衛生証明書の添付漏れ)。

【参考】

・輸出先当局による水際検査結果

https://www.maff.go.jp/j/yusyutu_kokusai/mizugiwa_kekka.html

・諸外国・地域への輸出に関する手続き・制度に関する情報

https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/e process/index.html

・植物検疫:輸出に関する情報

https://www.maff.go.jp/pps/j/search/detail.html#yusyutu

・動物検疫:日本から輸出される食肉等の受入れ状況一覧

https://www.maff.go.jp/aqs/hou/require/export_meat_list.html

【お問い合わせ先】

農林水産省輸出・国際局規制対策グループ(担当:海外対策室)

代表:03-3502-8111 (内線 3431)

ダイヤルイン:03-6744-1776

【募集】商談成約率が高い「沖縄大交易会」のご案内について≪対面:7月12日、オンライン:8月30日まで≫

**

沖縄大交易会は、日本最大級の「食」をテーマとした国際食品商談会です。昨年度は、対面及びオンラインを含めた商談において、全バイヤーに占める海外バイヤーがおよそ半数を占め、商談成約率が約 18%と高い成約率となりました。海外の販路開拓を検討している事業者は是非ご参加ください。

■概要

1. リアル商談会

○開催日時: 2024 年 11 月 21 日 (木)·22 日 (金)

○開催場所:沖縄コンベンションセンター(宜野湾市真志喜 4-3-1)

○募集締切:2024年7月12日(金)

○参加費:198,000円(税込)

※参加費はオンライン商談会含む。

※沖縄県内事業者は、126,500円(税込)となります。

2. オンライン商談会

○開催日時: 2024年8月1日(木)~12月20日(金)

○開催場所:オンライン上

○募集締切:2024年8月30日(金)

○参加費:66,000円(税込)

■詳細は下記 URL よりご覧ください。

https://gotf.jp/

【お問い合わせ先】

○サプライヤーの方

12th 沖縄大交易会 2024 マッチングデスク (JTB 埼玉支店内)

TFI: 048-649-5254

MAIL: supplier.daikouekikai2024@jtb.com

○バイヤーの方

12th 沖縄大交易会 2024 マッチングデスク(株式会社アグリグローバルデザイン内)

TEL: (+81) 080-1388-4901

MAIL: okinawadaikouekikai@agriglobaldesign.info

【募集】輸出先国規制対応に係る専門家による現地指導のご案内について

フーズアーキテクト株式会社では、農林水産省支援事業として輸出先国が求める輸入条件に適合する施設としての認定や、輸出に対応するために必要な認証取得等を受けるための一般衛生管理の徹底や HACCP による衛生管理の導入等に係る課題について、専門家を派遣し、改善のための助言や技術的指導を行います。

■概要

- ○支援内容:専門家による現地指導(補助率1/2)
 - 1. 輸出管理体制の構築(輸出先国問わず)

※実施例

- ・輸出時に要求される衛生管理、食品安全管理に関する解説。
- ・外周、製造現場における衛生管理状況の確認(手順や記録類の確認含む)、改善箇所の洗い出し、 対応アドバイス等
- ・HACCP 管理状況の確認(手順や記録類の確認含む)、改善箇所の洗い出し、対応アドバイス等。
- ・食品安全管理体制(ISO22000、FSSC22000等)の構築支援等。
- 2. 中国向け輸出管理体制の構築

※実施例(水産物は除く)

- ・登録申請に必要となる文書類の確認、修正等。
- ・外周、製造現場における衛生管理状況の確認(手順や記録類の確認含む)、改善箇所の洗い出し、 対応アドバイス等。
- ・HACCP 管理状況の確認(手順や記録類の確認含む)、改善箇所の洗い出し、対応アドバイス等。
- ・改善取組スケジュールの作成。

■お申し込み締切:2025年3月中旬まで ※予算枠が埋まり次第、終了となります。

【お問い合わせ先】

ご興味のある場合は、以下のお問合せ電話番号またはメールアドレスにご連絡をお願い致します。

フーズアーキテクト株式会社(本補助事業運営事務局)

1 輸出管理体制の構築(輸出先国問わず):遠部(とおべ)

2 中国向け輸出管理体制の構築:小川

TEL: 045-222-8604

MAIL: info@foods-a.co.jp

【情報共有】海外展開を検討中の企業の皆様へ(東北経済産業局)

東北経済産業局は、国や自治体、ジェトロ等の支援機関が提供する海外展開支援策をとりまとめた「中堅中小企業のための海外展開ガイドブック(東北版)」を発行いたしました。

本ガイドブックでは、国や自治体、支援機関の提供する支援メニューを、企業の海外展開のステップ 毎/目的別に掲載しております。海外展開または更なる事業拡大を御検討中の東北地域企業の皆様に おかれては、是非、本ガイドブックを御活用ください。

■詳細は下記 URL よりご覧ください。

https://www.tohoku.meti.go.jp/s_kokusai/topics/240524.html

【お問い合わせ先】

東北経済産業局 総務企画部 国際課

TEL: 022-221-4907

MAIL: bzl-thk-kokusai@meti.go.jp

【お知らせ】「2023 年度 市場価格調査(品目別、主要都市別)」を公開しました!

ジェトロでは、海外マーケティング基礎情報として 24 都市において約 67 品目の市場価格調査を実施し、以下のとおり結果を公開しました。是非ご活用ください。

■市場価格調査(品目別・主要都市別)

https://www.jetro.go.jp/industry/foods/marketing/price_com.html

【お問い合わせ先】

ジェトロ 農林水産食品部 市場開拓課 個別支援チーム

TEL: 03-3582-5649

MAIL: aff-cdr@jetro.go.jp

GFP へ参加しませんか

GFP とは…

Global Farmers / Fishermen / Foresters / Food Manufacturers Project の略称であり、農林水産省が推進する日本の農林水産物の輸出プロジェクトです。

○GFP に登録すると6つのサービスを利用できます。

輸出診断・訪問診断、会員向けコンテンツ、商品リクエスト、グローバル産地づくり推進事業、交流 会・セミナーの開催、情報発信

HP: http://www.gfp1.maff.go.jp/

GFP_Facebook: https://www.facebook.com/maff.gfp/



農林水産物等輸出相談窓口・問合せ先

東北農政局では、東北地域の農林漁業者等からの農林水産物等の輸出に関する相談を受け付けております。

相談窓口:東北農政局経営・事業支援部輸出促進課

住 所:仙台市青葉区本町3丁目3番1号(仙台合同庁舎A棟)

電 話:022-221-6402

H P: https://www.maff.go.jp/tohoku/index.html

<農産物・食品等の輸出関連情報>

https://www.maff.go.jp/tohoku/kihon/yusyutu/index.html

<農林水産物・食品の輸出に関する相談窓口>

https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/e_soudan/

☆メールマガジンの配信停止や、メールアドレスなどの会員情報の変更、パスワードの再 発行は下記サイトで手続きをお願いいたします。

https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html

☆東北農政局や農林水産省では、このほかにもメールマガジンを発行しております。配信 を御希望される方は、御登録をお願いします。

https://mailmag.maff.go.jp/m/entry